



# ピアノフォルテ

## 『青少年のためのアンサンブルのよろこび』セミナー』

### ～プロから学ぶ「音楽的」コミュニケーション～ のご報告

去る、8月13日(月)・14日(火)、開進堂楽器楽器センター金沢にて、『青少年のためのアンサンブルのよろこび』セミナー～プロから学ぶ「音楽的」コミュニケーション～が開催されました。講師に、徳永二男氏(ヴァイオリン)、練木繁夫氏(ピアノ)をお迎えして、小学校高学年～高校生までのヴァイオリン及びピアノ学習者12名の方々が受講されました。始めは、1人1人演奏していた音楽が、先生方のもてめ確な分かりやすいアドバイスによって、パートナーの音楽に耳を傾け、コミュニケーションをとれるようになり、見る見るうちに躍動感があふれる1つの音楽へと生まれ変わっていきました。2日間を通して、アンサンブルの大切さを改めて感じさせられた素晴らしいセミナーでした。

### ～受講された方々より感想をいただきました～

ぼくは、このアンサンブルセミナーがとても楽しかったです。徳永先生は厳しいと聞いていましたが、やさしく、わかりやすく教えてくださいました。スピカートを教えてくれる時に、ブラームスのコンチェルトやチゴインルワイゼンなどの曲を弾いてくれて、びっくりしました。

初めてペアの西さんと合わせる時に、緊張してどう弾きたいかなどを話すことができず、発表会でうまくいか心配でした。徳永先生と練木先生のレッスンではじめて、西さんと合わせることができました。呼吸の動作を大きくしたり、動作を合わせることで、一緒に弾くことができました。アンサンブルセミナーに参加して良かったなあと思いました。

高畠 啓伸 小6 (Vn.)

8月は、セミナーに参加させていただき、ありがとうございます。初めは、うちの子がこのような素晴らしい先生の前でピアノを教わるのが恐れ多く、心配に思うこともありましたが、我が子ながら、今までよりも集中してピアノに向き合って練習したこと、そして当日は緊張感の中、自分の出来る限りの力を出していたことは、本当に良かったと思います。

徳永先生、練木先生は、緊張する子どもたちの心をスッと解きほぐし、優しく語りかけてご指導いただき、見守る親の不安も吹き飛びました。娘も、細かく弾き方のテクニックを教えてもらって、今までできなかった技術が身に付いたと思うと喜んでました。

その後の娘のピアノを聴いていると、今までの音色とは違い、感情を弾き方で表現しようとしているように感じ、やはり本物の音に触れると刺激を受けて変わってくるのだということが分かりました。

本当に貴重な経験をさせていただきました。益々ピアノが楽しくなりましたと思います。ありがとうございます。

西 梓沙 小6 (Pf.)

今回のセミナーを通して、パートナーと表現のイメージを伝え合うことが大切だと学ぶことができました。先生方のレッスンではもっと表現したいことを伝えるために、ピアノのパートをしっかり聞き音色を感じながら演奏する事も教えていただきました。私も太田さんも自分が何を表現したいかを伝え合い、考えることの楽しさを感じることができました。アンサンブルは表現の調和、旋律の調和、心の調和を感じることに喜びを感じられるものだと思います。その喜びをまたセミナーで学びたいと思います。

中川 紗優梨 高1 (Vn.)

私は最初、はじめての人とアンサンブルをするのはとても緊張しました。でも、中川さんとはじめて合わせたときは楽しかったです。セミナー当日、どんなレッスンになるのかドキドキしていました。徳永先生と練木先生のレッスンが始まった時、とても丁寧に分かりやすく、時には厳しく教えていただき、緊張もほぐれ楽しくレッスンを受ける事ができました。中川さんともセミナー中とても仲良くなれたので二人で曲を仕上げる事ができ、修了コンサートではいい演奏ができたと思います。とても充実した2日間でした。またセミナーに参加したいです。

太田 果音 中2 (Pf.)

8月13日、14日に「アンサンブルのよろこびセミナー」がありました。

このセミナーは、先生に勧められて受けたものでした。最初は受けてみようか迷っていたけれど、このような機会はめったにないと思い、受けようと思決意しました。私が弾いた曲は、「モーツァルト ヴァイオリンソナタ ホ長調 第2楽章」です。家でたくさん練習してセミナーの日が近づいてきた頃に、ピアノの伴奏者と音合わせをするようになりました。そして当日。はじめは上手く弾けるかどうか心配で緊張していたけれど、すぐにほぐれていきました。徳永先生と練木先生は、ビブラートや弓の使い方など細かいところまで教えて下さり、先生方のご指導のおかげでモーツァルトの曲の弾き方がよく分かりました。その上このセミナーは、上達するだけでなく、ピアノの方と仲を深めることもできたので、すごく良い経験でした。また機会があれば参加したいです。

平岡 舞子 中1 (Vn.)

セミナーを受ける前は、楽しみでもあり、不安でした。でも徳永先生と練木先生が楽しそうにお話しながら、レッスンをして下さることで、不安はなくなり、どんどん楽しくなりました。

レッスンや聴講の中で、バイオリンの人はどんなことに注意しているかも知ることができ、自分が弾くピアノ以外のことも学びました。また、アンサンブルの他にソロにもいかせることも沢山学ぶこともできました。

最後に、このセミナーをきっかけに、平岡さんと出会って一緒に演奏しながら、音楽についてや、他のことも色々とお話して仲良くなれて嬉しかったです。コミュニケーションをとりながら、音楽を楽しめるこのセミナーにまた参加したいです。

東谷 葵 小5 (Pf.)

私はこのセミナーを受講するまで同年代の人とアンサンブルをするという経験がなかったので、今回のセミナーは私にとってとても良い経験になりました。

音で会話をするようにお互いの音を意識して演奏することは、一人で演奏する時とは違った難しさがありました。レッスンでは素晴らしい先生方が丁寧に指導して下さい、アドバイスのひとつひとつがとても納得のできるものでした。他の受講生の聴講も自分に当てはまる部分も沢山ありとても勉強になりました。

修了コンサートでは、自分の最初のレッスンの時より上達しているのが実感でき、アンサンブルを楽しみながら演奏出来ました。あっという間だったけど、とても貴重な充実した2日間でした。次回も参加してもっと学習したいです。

木村 元美 中3 (Vn.)

私は今回のセミナーを通して、音楽の奥深さや難しさを改めて感じた。

特に次のフレーズの音を新鮮な音にするというのが、私にとって一番の壁だった。頭ではイメージすることができてそれをうまく音に表現することが難しく、これからの自分の課題になりそうだった。このようなことに気を遣いながらも、ヴァイオリンの音を聴き呼吸を合わせるのがとても難しかった。先生方がさらっとお手本として弾いて下さった時の音がとてもきれいで、互いの呼吸をしっかり感じながら演奏をしている、流石だなと改めて思った。今回初めてアンサンブルに挑戦したけど、ソロでの学びもたくさんあったので、参加して本当によかったと思った。

池永 紗貴乃 中2 (Pf.)

私はこのセミナーで、予想していなかった事を指摘して下さったので、とても良い経験になりました。難しい事もありましたが、弓の使い方や姿勢など基礎的な事から自分を見つめ直す事に気づかされました。

今回は初めてのピアノとのアンサンブルで、徳永先生と練木先生に、息の取り方や動き、心でアンサンブルするという事が大切だと学びました。「ヴァイオリンはピアノを誘い出すように」、「音の形を二人で合わせて」など細かく指導して下さい、短い時間でしたが、私も「アンサンブルをしている」という実感が生まれ、演奏していてとても楽しかったです。このセミナーで得たことを無駄にせず、これからも練習を一生懸命頑張ります。

出町 心音 中3 (Vn.)

セミナーを受けた2日間はとても充実していました。

ヴァイオリンとのアンサンブルはアイコンタクトやお互いの息遣いを感じながら一緒に奏でる難しさもありましたが、音楽の広がりを感じることができ、演奏しているのが本当に楽しかったです。

有名な先生方に最初はとても緊張しましたが、わかりやすいアドバイスで、どんどん演奏が変わり、驚きの感動でした！素晴らしい先生のレッスンを受けられ、本当に夢中になれた時間でした。

ありがとうございました。

杉原 史緒梨 中3 (Pf.)

参加させていただき、ありがとうございました。同年代の人とペアを組んでアンサンブルをする機会はなかなか無く、新鮮な気持ちで取り組むことができました。今までは、プロのピアノの先生に伴奏していただいたので、少し心配に思った部分もありました。徳永先生と練木先生は、僕の演奏の悪い所を詳しく指摘してくれました。アンサンブルでは強調したいパートをよりオーバーに演奏することや、ピアノと息を合わせることの大切さを学びました。発表会では、最初に二人で合わせた時よりも心地よい音楽を作ることができました。先生のアドバイスを守り、よりヴァイオリンが上達するように頑張ります。 高島 開聖 高1 (Vn.)

セミナーを通して、2人で1曲を深くまで追求することができました。徳永先生・練木先生の生演奏は息を呑むほど美しく、私に足りない所を的確に指導して下さい、感謝しています。今回のセミナーを終えて、更に「お客様の心に残る演奏」に近づけるよう精進していきたいと思えます。先生方、高島君をはじめ、関わって下さった方に感謝でいっぱいです。ありがとうございました。 奥 なゆみ 高2 (Pf.)

## 🎵 『第43回 ピアノコンサート』 ～デュオ・室内楽の夕べ～ のご報告

去る10月31日(水)金沢市アートホールにて、『第43回ピアノコンサート』～デュオ・室内楽の夕べ～が開催されました。今回は、すべてのプログラムが、デュオ・室内楽で、オーボエ、チェロ、フルート、ピアノ連弾、そして、アンサンブル金沢の方々とのピアノ五重奏と、とても聴き応えのある華やかなステージとなりました。会員の皆様、出演者の皆様にご協力いただきまして、多くの方々にご来場いただきましたこと、心よりお礼申し上げます。

～出演された方々より感想をいただきました～

### ♪ オーボエソナタ/プーランク

この度はコンサートに出演させていただき、誠にありがとうございました。反省点として、体調管理や楽器の温度管理が上手く行かず、序盤で音程のコントロールを失ったことは痛手でした。しっかりと現状を把握して2楽章辺りから何とかコントロールを取り戻せたことは良かったと思っています。技術的なコントロールの正確無比さは他に出演されていた方々に全く及びませんでした。プラトンでいうアイデアの表現は負けず劣らずできたという自負はあります。少しでも聴衆の皆様にご感動いただければ幸いです。 中村 丞

7年前、大きな病気をし、ピアノが弾けなくなってしまった時期があります。そんな中、中村君にプーランクのオーボエソナタの楽譜を渡され、まだ無理だと思いながら挑戦しました。ちょうどその時、東海林会長からこのコンサートのお話をいただき、出演を決めました。皆様とのお縁に感謝したいと思います。スタッフの皆様方にも御礼申し上げます。ありがとうございます。当日は、二度と弾けないと思っていた久しぶりのアートホールでの演奏に緊張しましたが、大変嬉しく思いました。体調が万全ではなかったのですが、無事終わられてホッとしています。 中山 知子

♪アルペジオーネ・ソナタ D821 しぼんだ花に拠る変奏曲 D802/シューベルト

この度は、大好きなシューベルトの室内楽曲を素晴らしい共演者の方々と演奏する機会をいただき、ありがとうございました。

室内楽は、様々な音色や、ハーモニーを聴くバランス感覚がどれほど必要かということ再認識出来ます。またそのような機会があればあるだけ、ソロの時にイメージする音色の種類やアイデアも増えるので、とても楽しく勉強になります。この経験を生かしてこれからまた精進したいと思っています。 佐伯 周子

♪スラブ舞曲 Op.46-1 Op.72-8/ドヴォルザーク 2つのロシアの主題による変奏曲/ローゼンブラット

昨年に続きまして連弾で出演させていただきました。

ピアノ連弾と言えば・・の定番のスラブ舞曲と新しい作品ローゼンブラット。

見た目も楽しめる工夫がされた作品で終演後もたくさんの方に声をかけて頂き嬉しく思いました。

このような華やかな機会に出演させていただきました。本当にありがとうございました。 北林 多香子

素晴らしい出演者の方々と、このコンサートで演奏させていただいたことをとても嬉しく思っております。ドヴォルザークとローゼンブラット、全く性格の違う2つの曲をどのように組み立てていくのか、当日に至るまで北林さんと試行錯誤しながらの練習の日々でした。当日もピアノ協会の皆様のおかげで、素敵な雰囲気の中、演奏させていただくことができました。本当にありがとうございました。 本多 春奈

♪ピアノ五重奏曲 Op.44/シューマン

この度はアンサンブル金沢のメンバーの方々との共演という貴重な機会を頂き、本当にありがとうございました。私は協奏曲の経験しかなく室内楽の舞台は初めてでしたので、弦楽器の方々から細かい所まで丁寧にアドバイスを頂き、大変勉強になりました。

当日は相当緊張しましたが、大好きな曲を演奏することができ感謝の気持ちでいっぱいでした。でもまだまだ未熟で思うような演奏にはなりませんので、今後とも精進し勉強して参りたいと思っています。当日まで色々準備をして下さった協会スタッフの皆さまに心よりお礼を申し上げます。 松田 薫子



## 『青少年のためのアンサンブルのよろこび』セミナー』

～プロから学ぶ「音楽的」コミュニケーション～のご案内

日時:2019年3月25日(月)～28日(木)

会場:石川県立音楽堂 交流ホール

講師:徳永二男氏(ヴァイオリン) 堤 剛氏(チェロ) 練木繁夫氏(ピアノ)

この度、上記の日程で、第2回『青少年のためのアンサンブルのよろこび』セミナー～プロから学ぶ「音楽的」コミュニケーション～を開催いたします。詳細は、同封の要項をご覧ください。

## 🎵 『第5回 いしかわ国際ピアノコンクール』 開催のお知らせ

日 程:2019年 8月29日(木)・30日(金) 予選

会 場:金沢市アートホール

日 程:2019年 8月31日(土)・9月1日(日) 本選

会 場:石川県立音楽堂コンサートホール

この度、上記の日程で、『第5回いしかわ国際ピアノコンクール～感動をとどけよう～』を開催いたします。詳細は、同封の要項をご覧ください。また、8月28日(水)には、海外教授陣による夢の共演(第5回いしかわ国際ピアノコンクール審査員)によるピアノコンサートも開催いたします。詳細が分かり次第、お伝えいたします。

### ★後援事業

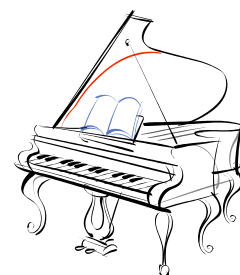
【ピティナ・ピアノステップ 金沢12月地区 室内楽・チェンバロステージ】

日 時:2018年12月23日(日)

会 場:石川県立音楽堂 交流ホール

入場料:無料

主 催:一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会 ピティナ金沢ステーション



### ■事務局・広報部からのお知らせ

当協会では、会員の出演コンサートを協会便りにてご案内させて頂いております。

掲載ご希望の方は、広報部 前田亜矢子 (Tel/Fax:076-274-6511) までご連絡下さい。

また、催事によっては名義後援も可能です。その場合、会報発送時にチラシを郵送することは可能ですが、会報は年3回ほどの発行となりますので、催事の時期によっては間に合わない場合があります。

当協会の名義後援のないコンサートについては、会報にて掲載はできますが、チラシの郵送はできませんのであらかじめご了承下さい。お問い合わせは、事務局 太田優実 (Tel:076-258-0973) まで。

### ■総務部からのお知らせ

改姓や転居などの場合は、ご面倒でも必ず事務局までご連絡ください。

### ■会費納入について

本年度の会費(正会員5,000円 準会員3,000円)・チケット精算がまだお済みでない方は、郵便振替(石川県ピアノ協会 口座番号00730-1-41367)にて、お早めにお願ひ致します。なお、その際入金内訳をお書き添え下さい。後日会員証を郵送させていただきます。

石川県ピアノ協会 事務局

〒920-0204 金沢市千田町イ53-6

太田 優実

TEL/FAX 076(258)0973

メールアドレス/admin@piano-ishikawa.jp

石川県ピアノ協会ホームページ <http://piano-ishikawa.jp>

